

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2021年11月13日朝刊西部版



新たな校則について、賛同の拍手で応じる生徒や保護者ら＝浜松市天竜区の佐久間中

生徒主導校則決定

佐久間中 多様性尊重、制服選択可

①記事の中学校では、誰が中心となって新たな校則を議論してきましたか。

(生徒の)有志によるプロジェクトチーム

②この新たな校則はどんな観点で見直されたものですか。観点を2つ書きましょう。

(生きづらさの解消)
(多様性尊重)

③記事中で、新たな校則の具体が分かるところに線を引きましょう。

浜松市天竜区の佐久間中は12日、保護者や地域住民を招いた文化活動発表会を開き、生徒主導で見直しを進めてきた同校の新しい校則を正式に決定した。見直しを提唱し、有志によるプロジェクトチームを中心に議論を進めてきた生徒会長の竹本貴瑛さん(2年)が、全校生徒や来場者にこれまでの経緯を説明した。恩田好雄校長が新たな校則について

来場者の理解を求めると、会場からは賛同の拍手が上がった。

新たに決定した校則では、生きづらさの解消や多様性尊重の観点から、制服のスラックス、スカートなどを性別に関係なく選択できるようにした。頭髪や靴下などについても、生徒の自主性を重んじた内容に改めた。竹本さんは「一から作ってきた校則の採用はうれしく、やりがいを感じる。今後も常に良い内容を考えていきたい」と話した。(水窪支局・磐村光紀)

④この新たな校則にはどんな意義があると思いますか。記事を参考にあなたの考えを60字以内で書きましょう(句読点を含みます)。

(例)生徒自身が校則を作ることにより、自分たちの生活を自分たちでより良くしていこうという意欲や姿勢が生まれるのではないかな。(58字)

(例)生徒に自主性ややりがい生まれ、今後も自分たちの生活に合った校則に改善していこうとする自覚が育っていくだろう。(55字) など

年 組 名前